

# 9月例会報告

## 日立支部

9月7日(水) 報告者:伊藤 友之さん ハウジングアイ 代表

「今は動き、もがき続けるしかない!  
過去の自分のリベンジのために・・・」

9月例会の報告者は、4月に創業したばかりの不動産仲介・新築・リフォームのハウジングアイ代表の伊藤友之さんでした。創業か転職かを考え始めた去年の秋から、創業して現在に至るまでの事をお話していただきました。前職の時から、同友会で学んだ事をノートにまとめ、三つの理念を創り上げました。やる事・やらない事を、「見える化」することで実直に実践しています。創業の想いや覚悟を聞くことができ、刺激を受けた例会でした。

(レポート:大内 史)

## 水戸支部

9月28日(水) 報告者:青山 実さん (有)青山グラフィック 代表取締役

「家業を受け継ぐという事 次に繋げるという事  
-事業継承の難しさ・大変さ!-」

水戸支部9月例会は(有)青山グラフィック社長青山実さんの報告でした。テーマは「事業継承」。青山さんの生い立ちから家業を継いだ決心、その後の波乱に満ちた人生、事業をどのように次世代へバトンタッチしたいかなど、その想いをお聴きしました。事業を受ける人生、渡す人生。大切なのは「悔いなく生きる」事だと、報告を通じて感じました。「あの経験があるから今がある」。青山さんの豊かな人生の否決に触れることが出来た例会でした。

(レポート:石井 邦明)

## 県央海浜支部

9月21日(水) 報告者:大貫 裕治さん (株)さわやか交通 代表取締役

「うち、タクシー屋じゃないから」

9月例会は(株)さわやか交通の大貫社長に、市場・顧客及び自社の理解と対応状況をテーマにご報告いただきました。内部・外部分析をおこなう主たる目的は、日頃の社員の行動と経営理念とにギャップが無いかを確認する為であり、社員教育はそのギャップを埋めるためのツールであるというお話をいただきました。また、的確な市場分析をもとに、次世代の輸送業のあり方についてもご報告いただき、中小企業の向かうべき方向性についても示唆をいただきました。

(レポート:阿久津 隆男)

オブザーバー参加大歓迎!!

## 同友会3つの目的

- ・よい会社をつくろう
- ・よい経営者になろう
- ・よい経営環境をつくろう

## 南西・県西・トラゴン支部

9月3日(土) 報告者:野村 勝則さん (有)野村産業 代表取締役

生かされたものとしてどう活かすのか!  
「俺の復興」



鬼怒川決壊による水害から1年を迎えるにあたり、9月3日(土)に復興例会が開催されました。南西支部の野村勝則さんに「俺の復興」と題して、生い立ちから事業継承、現在に至るまで、そして自身も被災した鬼怒川決壊による水害からの復興についてお話を頂き、人のため、地域のためにいかに貢献していくかを被災によって学んだ、と語ってくれました。また、例会報告終了後には、茨城同友会30周年の記念として、南西支部の功労者の皆さまへ感謝状をお贈りし、参加頂いた功労者を代表して元代表理事でもある長岡徳樹さんからご挨拶をいただきました。ベテラン会員の皆さんとの現支部メンバーとの交流の機会ともなりました。水害からの復興はまだまだ完璧ではありません。この地で商売を続ける事が完全復興への道だと信じ、地域と共に歩む中小企業として邁進していきます。

(レポート:高谷 豊)

## 2016年度 幹部社員研修会実践計画発表会

9月6日に幹部社員研修会実践計画発表会が開催されました。これまでの3か月間、自社の課題解決のための経営実践計画作成に向けて、自社の課題の洗い出し、幹部としての役割、経営者との面談を通しての課題の共有、架空企業の事例などを参考し、意見交換を通しながら、研修を行ってきました。

8社8名の受講生が、自社の課題解決に向けて、方針や戦略を作成する中で、中長期の計画をしっかりと立てて短期計画を作成し、実践に移していくことなど、各受講生が半年後の成果を見据えながら、経営者と共に作りあげた実践計画の発表を行いました。

当日は、各企業の経営者のみなさまにもご参加いただき、受講生へのコメントとして、これまでの研修期間の労いや激励、これからの実践期間へ向けてのアドバイスを頂きました。

研修後のレポートでも、幹部としての自覚を持ち、共に受講したメンバーと一緒に半年後には成果をしっかりとだしていきたい、との決意表明がありました。

成果発表会は2017年3月10日(金)に茨城県総合福祉会館にて開催されます。

